



鳴滝通信

～夢や希望をもって自ら学ぶ鳴滝生～

令和8年1月8日
京都市立鳴滝総合支援学校
校長 高田 加寿子

新たな一年のスタートにあたり、子どもたちの成長を楽しみにしております

令和8年の干支は「午(うま)」。前進、挑戦、そして飛躍を象徴する年の始まりです。今年も、学校教育目標「夢や希望をもって、自ら学び、働くこと、生活することに向かう児童生徒を育てる」の実現に向け、日々の学びと経験を大切に積み重ねてまいります。そして一つ一つが、児童生徒一人一人の卒業後の生活や歩みを支え、豊かで幸せな未来へつながっていくことを心より願っています。

昨年12月に児童生徒会が行ったアンケート「鳴滝の魅力について」では、「授業が楽しい」「相談がしやすい」「明るい」「仲が良い」「将来に向けての学習ができる」「チームワークがある」「普通科と生活産業科の交流がある」他、たくさんの声が寄せられました。うれしいです。

今後も、本校の魅力をさらに高め、児童生徒一人一人が安心して学び、成長できる学校づくりのため、教職員一同で力を尽くしてまいります。

保護者、地域の皆様、関係機関の皆様には引き続き、ご協力・ご支援の程、よろしくお願ひ申し上げます。

校長 高田 加寿子
教職員一同

令和8年 最初の全校集会の様子



あけましておめでとうございます。新しい年がはじまりましたね。学校も始まり、みんなの笑顔を見て、「今年も頑張ろう」とパワーが湧いてきました。いつも元気を与えてくれるみんなに感謝です。2026年、みんなにとって何事もウマくいく年になりますように。

今年もよろしくお願ひします。

生活産業科1年主任 住吉 仁奈

新しい年を迎えるみなさんがどんな姿を見せてくれるかワクワクしています。これまでの経験や成長を大切に2026年もさらに前へ進んでいけることを心から願っています。

今年も、健康第一で、笑顔と前向きな気持ちを大切に過ごしましょう♪

普通科主任 森山 恵

冬休み前の振り返りでは、あの時こうしたらよかったかな…と思うことが一人一人あったと思います。

これまでの学びを大切に、少しずつの努力とふんばりを持ち、生活リズムを整え、一日一日を着実に積み重ねていきましょう。

生活産業科2年主任 福宮 有紀

私の今年の抱負は「一つ一つの何気ない時間を大切にすること」です。3年生は卒業まであと2ヶ月を切りました。

卒業までの限られた時間、一つ一つの取組を大切にしながら過ごしていきましょう！

生活産業科3年主任 中村 裕

子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で
「京都はぐくみ憲章」を実践しましょう！



右記のQRコードを読み取って
いただると、ホームページをご覧
いただけます

